

錠剤を原資被災のミニスタへ

チェルノブイリ原発事故
 救済のため、ホランテイア
 なす原資の錠剤を、ベラ
 ルシ共和国・ミンスク市の
 病院に送った。仙台市民
 の計画が、地域の経済情勢
 の悪化をから面に伴って
 いたが、本県との交流のた
 め、秋田のミンスク医科大学
 のA・I・クバルコ学長
 が錠剤の輸送を引き渡す
 ことになった。あす十七
 日、山田由子副市長は、

仙台市民が計画 医大学長が輸送

錠剤の寄付け計画で、持たせたい入金を募
 るの計画。仙台市市民の参
 社社員山田由子副市長が
 同学長が東北大学校舎な
 とを視察する。二十日、錠
 剤が送付される。副市長
 が送付された。

錠剤の寄付け計画で、持たせたい入金を募
 るの計画。仙台市市民の参
 社社員山田由子副市長が
 同学長が東北大学校舎な
 とを視察する。二十日、錠
 剤が送付される。副市長
 が送付された。

本県との交流が縁、あす引き渡し

ハイ、読売です
 ご購読申し込みは
 その日からお届け
 0120-000-081
 転居先への配達申し
 込みも上記のフリー
 ダイヤルどうぞ

訪れ佐々木知事にあいさつ

した。
 クバルコ学長は県内各地
 での歓待に感謝を述べると
 ともに、「三年間の交流を
 通して単に知り合う段階か
 ら、共に協力して歩むよう
 になりつつある。今後は医
 療、教育の分野に限らず文
 化交流なども進めていきな
 い」と話していた。

ベラルーシの医療
 本県 県庁訪問
 佐々木知事
 クバルコ学長
 山田由子副市長
 山田由子副市長

ベラルーシの医療 大学長 県庁訪問

本県との交流を深めるた
 めに来秋しているベラル
 シ共和国・ミンスク医
 科大学のA・I・クバル
 コ学長が二十日、県庁を

した。
 クバルコ学長は県内各地
 での歓待に感謝を述べると
 ともに、「三年間の交流を
 通して単に知り合う段階か
 ら、共に協力して歩むよう
 になりつつある。今後は医
 療、教育の分野に限らず文
 化交流なども進めていきな
 い」と話していた。